

県の回答（対応状況等）

令和 2年 6月 2日

（ご意見標題） 選抜高校野球大会の沖縄県開催について

（課長名） 教育庁保健体育課 課長 太田 守克

（ご意見要約） 中止となった甲子園大会を、沖縄県セルラー
スタジアムにて開催してはどうか。

（回 答）

貴重な御提案ありがとうございます。

現在、第102回全国高等学校野球選手権大会の代替大会として、沖縄県高等学校野球連盟が「2020沖縄県高等学校野球夏季大会」の開催に向けて準備をすすめているところです。

甲子園大会を沖縄県にて開催するという御提案ですが、以下の理由で、開催は困難であると考えます。

- 1 全国各都道府県の新型コロナウイルス感染症状況や、他の大会開催状況を踏まえ、医療体制や防疫的観点の立場から、選手・監督・関係者の命・安全を優先に考えた感染防止が重要であり、現段階では終息の見通しが不透明であること。
- 2 全国各都道府県から選手・監督・関係者の移動・宿泊に伴う感染拡大のリスクが高いことから、医療体制の確保が確約できないこと。
- 3 新型コロナウイルス感染症は、今後第2波、第3波の感染流行が予想されており、長期的な対策が必要であること。

高校球児に対し、「何かしてあげたい」という想いは十分承知しております。

このたびの、心のこもった御提案に感謝申し上げます。